

# 北村 あや子 区政ニュース



## 西尾久保育園に続き、夕やけこやけ保育園も民営化へ

荒川区の保育園が「公私連携型保育所」として民営化が進められようとしています。

区立西尾久保育園と同様に夕やけこやけ保育園(東日暮里 3-11-19)も来年 4 月から民営化すると報告がありました。

これまで「指定管理」で運営していた区立保

夕やけこやけ保育園(定員150名)の試算 2020年度の場合

	荒川区	東京都	国	合計
指定管理(現状)	2億6000万円	0円	0円	2億6000万円
公私連携	1億2500万円	約5300万円	約8200万円	2億6000万円

\*別途財政調整交付金として東京都から指定管理(現状)2億2500万円  
公私連携 1億5000万円

「公私連携型保育所」  
2015年、児童福祉法改正でできた新しい形態。区の施設を活用して、設置・運営主体となる民間法人と連携し、設置する保育所です。



来年4月に民営化する西尾久保育園

育園を「公私連携」民営化するというものです。区財政の負担が約1500万円軽減されると見込まれ、区は推進しようとしています

が…。  
これまで行われていた指定管理者実績評価はなくなり、保育園運営に関して区がチェック

する機会がひとつ失われます。区は民営化にあたり事業者との協定書に区からの指導受け入れを盛り込み、チェック機能を保つと言いますが、保育の質を保てるのか心配です。



夕やけこやけ保育園のホームページ

## 足立区民間保育園 保育士ほぼ全員退職で休園・園児受入れストップ

社会福祉法人が運営する足立区の保育園(1958年開設)では、今年3月末に保育士24人中23人が退職。新しい保育士を雇用できず休園、在園児は他の保育園に転園させられました。報道によると園長は「保育士の仕事量が増えていたのは事実。コロナ禍で新規採用のめどが立たなかった。」と話しています。

荒川区でも…保育士の大量退職が私立保育園1園でありました。12人中10名が退職したそうです。幸いなことに新しい保育士を確保でき、

保育は継続していますが、知らない先生ばかりで子どもたちのストレスは相当なはず。荒川区は保護者からの情報提供で4月に状況把握



したとのこと。すでに指導を始め、今後も定期的に指導に入るとしています。なお、同法人の別の保育園では2020年度末にも大量退職があったそうです。

5月13日の文教・子育て委員会で足立区の例を取り上げ、保育の質に加え、保育士の処遇改善も大きな問題だと指摘しました。安心して保育できる環境を整える責任が、区にはあります。

少子化が大きな社会問題となるなか、区が保育園運営の1500万円を削減できるという理由で、民営化を推し進めてしまってよいのでしょうか。公立を存続させてこそ、区の保育実施責任を強化できるのではないのでしょうか。ご意見をお聞かせください。

発行：日本共産党議員団 TEL：3802-4627 FAX：3806-9246

e-mail：arajcp@tcn-catv.ne.jp

<北村あや子事務所>

荒川区西尾久2-4-8 メゾン・ド・ポラリス1階

TEL&FAX：3894-6668



# 街の声 区民アンケート実施中☆ご回答935通(5月24日現在)に！

## 引き続きご協力をお願いします

日本共産党荒川区議団が行っている「第30回荒川区民アンケート」にお寄せいただいた声を一部ご紹介します。引き続き皆様からのご意見をお待ちしています。いただいたご意見は議会活動に活用させていただき、区政に届けます。



アンケート用紙は右のQRコードからダウンロードできます。よろしくお願いいたします。

小学生のタブレットが重く、ランドセルの中もたくさん入っているので、背中、腰を痛めています。もっと軽量のタブレットをお願いします。

➡1台620g。リース契約5年とのこと…。荷物の軽量化など対策を求めました。

里親制度を促進して一人でも多く、虐待に苦しんでなくなる子を助けてあげてほしいです。

給料はそのままですが、税金物価が高い。税金のために働いていると言っても過言ではありません。保育士いつになったら安心して働けるのでしょうか。未来の命を預かっているのに。



プラスチックごみを資源ごみにして再生するとか家で出た油も活用してほしい。生ごみも土にするものを区で配布してほしい。



本屋・文具店が少ない。荒川区にお金をおとしたくてもお店がないのでAmazonなどに。都の助成を受けられるベビースITTERが区にほとんどないため、使えないで困っている。

予約なしで参加できる喋り場が各地区にあると孤立する人を防ぐことができる。冷暖房の節約にもなる。

物価上昇や消費税の値上げは、若い世代や貧困家庭にとって大きな負担になっていると考えます。

### 街の声で改善しました！

☆「宮ノ前」電停の交差点にある音響式信号機(青になったことを視覚障害者に知らせる為、誘導音を出す装置がついている信号機)、片側の音が小さくて聞こえづらい。

➡区の担当課に連絡、管理者の警視庁がすぐに修理、しっかり音が出るようになりました。故障の原因は特定できていないようですが、経年劣化ではないかとのことです。ご連絡ありがとうございました。



区民アンケートの中で、「声をあげても変わらないのではないか」とのご意見がありました。

たしかに普段生活している中で、声をあげてすぐに改善されることは多くないかもしれません。ですが、皆さんの声ひとつひとつが束となり、力となっていきます。

補聴器購入助成は、実現に10年間かかりましたが、日本共産党も他の会派も声を上げ続けて実りました。皆さんの声で、区政を変えていきましょう。

日時: **6月17日(金)** 18:30~20:00

TEL&FAX: 03-3894-6668 **要予約**

会場: **北村あや子事務所** (西尾久2-4-8)

日々の生活、仕事...ひとりで悩まずご相談ください。

弁護士と北村が相談をうかがいます。生活相談はいつでもどうぞ。

